

2021年4月26日  
国立大学法人 九州大学  
丸紅株式会社

九州大学と丸紅との連携・協力の推進に関する基本協定書締結について  
～産学連携事業による価値創造に向けて～

国立大学法人九州大学（以下、「九州大学」）と丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、産学連携事業による価値創造に向けた「連携・協力の推進に関する基本協定書」（以下、「本協定」）を2021年4月26日に締結しました。

国立大学法人九州大学 九州大学病院（以下、「九州大学病院」）と丸紅は、2019年9月に医療・ヘルスケア分野の海外事業展開における包括的戦略提携に関する覚書を締結し、九州大学病院の持つ医療技術や遠隔医療教育ノウハウ・予防医療研究を活用した、海外病院への Doctor to Doctor 型遠隔医療\*サービス、および海外の事業者に対する COVID-19 の正しい知識共有や、操業時におけるリスク軽減方法のコンサルテーション・サービスの提供等、共同事業による価値創造を目指して、連携・協力を進めてきました。

本協定の締結により、既存の「医療・ヘルスケア」における提携の枠組みの拡大とともに、「新技術・新素材」、「エネルギー・環境」、「情報・不動産」等を連携分野に加え双方が保有する人的資源、知的資源、施設、設備等を相互に活用し連携・協力を進めます。

九州大学と丸紅は、九州大学の学術研究・教育活動の活性化、ならびに丸紅の提携分野における事業力の強化を図り、学術研究分野での協業を超えて、社会課題の解決に資する産学連携事業を創出、価値創造を目指します。

\* Doctor to Doctor 型遠隔医療：通信技術を用いた、専門医による他の医師への診療支援。代表的な例として遠隔画像診断や遠隔病理診断があり、専門医不足による医療過疎や偏在といった地域的医療格差の解決に寄与する。

以上

<連携分野概要>

医療・ヘルスケア	海外病院への Doctor to Doctor 型遠隔医療支援、海外邦人に対する感染症関連情報共有
----------	---

新技術・新素材	九州大学による新技術・新素材への目利き・事業機会の探索、コンサルティング支援
水素・エネルギー・環境	エネルギービジネスの高付加価値化、電力・分散型電源の共同事業を通じた地域密着の産業育成の可能性追求、サステナビリティ商材・仕組みの展開、SDGs 視点での新しいビジネスの創造
情報・不動産	先進的な 5G 対応遠隔コミュニケーションソリューションの共同開発・提供

---

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

丸紅株式会社 広報部 報道課 Tel : 03-3282-7322

担当：野中

国立大学法人九州大学 学術研究・産学官連携本部 産学官連携推進グループ

Tel : 092-802-5135 E-mail : [alliance@airimaq.kyushu-u.ac.jp](mailto:alliance@airimaq.kyushu-u.ac.jp)

担当：松園